

広報活動

広く県民の疾病予防や生活環境及び健康の保持・増進に対する関心を高め、予防医学について正しい知識を普及し、県民の健康づくりを推進することを目的とした広報活動を実施した。

1 予防医学推進事業

当事業団が実施する調査・研究事業等で得られた成果を活用し、行政機関、医師会及び各種の地域団体等との連絡協調に努めながら、県民の健康づくりへの関心を高める各種キャンペーン等の普及啓発事業を積極的に展開した。

1] 結核予防活動

県民の結核に関する意識の高揚と正しい知識の普及を図るため、次の活動を行った。

(1) 複十字シール運動の実施

結核予防を目的に、募金をいただいた方へ「複十字シール」を配付し、シールを使用することで結核予防思想の普及を行う「複十字シール運動」に関連した各事業を実施した。

1) 県内の市町、保健センター、学校等に結核予防のポスターやパンフレットを配付し、結核予防に関する普及啓発を行った。

- | | |
|------------------|--------|
| ① 複十字シール運動ポスター | 1,100枚 |
| ② 複十字シール運動リーフレット | 8,700部 |

2) 結核予防に関するテレビ及びラジオでの告知放送や新聞への告知掲載など、マスメディアを活用した普及活動を実施した。

- | | | | |
|------------|------------|----|-----|
| ① テレビ | 45秒告知 | 1種 | 15回 |
| ② ラジオ (FM) | 60秒告知 | 2種 | 16回 |
| ③ 新聞 | 1面突出しフルカラー | 1種 | 1回 |

3) 「結核予防週間」(9月24日～30日)の全国運動に呼応し、栃木県結核予防婦人連絡協議会(栃木県地域婦人連絡協議会)との共催により、宇都宮市内のショッピングモール「ベルモール」にて街頭キャンペーンを実施した。

このキャンペーンでは、パネルの展示やリーフレット及びグッズ等の配布を行うなど、複十字シール運動の意義や目的を広く県民に伝えるとともに募金活動を通し、結核予防思想のより一層の普及を図った。

- | | |
|------------------|---|
| ① 結核予防に関するパネルの展示 | |
| ② 配布物 | リーフレット、複十字シール(小型)
ポケットカレンダー、ボールペン 1,000セット |

4) 公益財団法人結核予防会が複十字シール運動の一環として全国的に行っている「複十字シール募金運動」に協力し、普及啓発を目的とした募金活動を行った。

・平成27年度募金額 1,471,204円

2] がん征圧活動

県民のがん予防に関する意識の高揚と知識の普及を図るため、次の活動を行った。

(1) 栃木県がん征圧月間運動の実施

1) がん征圧月間(9月1日～30日)に併せ、栃木県及び一般社団法人栃木県医師会との共催により「栃木県がん征圧月間運動」を実施し、県内の市町、学校にがん検診に関するポスターやパンフレットを配付し、がん予防についての普及啓発を行った。

- | | |
|--------------------------|--------|
| ① がんには負けない社会をつくる(リーフレット) | 5,000部 |
| ② 乳がんのセルフチェック(リーフレット) | 5,000部 |
| ③ がん予防読本(冊子) | 2,500部 |

- ④ がん征圧ポスター 550部
 ⑤ 禁煙ポスター 550部
- 2) がん検診に関するテレビ及びラジオでの告知放送や新聞及び折込み紙への告知掲載など、マスメディアを活用してがん征圧運動の周知を行った。
- | | | | |
|------------|-------------|----|-----|
| ① テレビ | 45秒告知 | 1種 | 15回 |
| ② ラジオ (FM) | 60秒告知 | 2種 | 16回 |
| ③ 新聞 | 1面突出しフルカラー | 2種 | 2回 |
| | 折込紙見開きフルカラー | 1種 | 1回 |
| | 紙面告知欄 | 1種 | 1回 |
- ④ 健康の森内立て看板 1ヵ所
- 3) がん征圧月間に併せ、県内2か所でがん検診に関する知識を普及するための啓発パネルの展示や、がん検診の受診を促すグッズを配布するなどの街頭キャンペーンを実施した。
- ・真岡市 (10月25日)、那須烏山市 (11月1日)
 - がんに関するパネルの展示及びリーフレットや普及啓発グッズの配布
- 4) がん征圧活動の一環として「がん征圧募金運動」を実施し、県民のがん予防に関する意識の高揚と知識の普及を行った。
- ・平成27年度募金額 2,219,639円

(2) がん検診啓発セミナーの開催

- 10月の乳がん月間に併せ、「がん検診啓発セミナー」を大田原市と共催した。
 (10月28日 / 那須野が原ハーモニーホール)
- 講演会では広い世代から大勢の参加を得るとともに、パネルや乳がん触診モデルなどの展示及びパンフレット等の配布を行った。
- 1) イベント参加者 約760名
 - 2) 基調講演：公益財団法人栃木県保健衛生事業団 乳がん検診部長 阿部聡子医師
 - 3) 特別講演：歌手・エッセイスト・教育学博士 アグネス・チャン氏

(3) がん予防に関する意識を高めるイベントへの参加

- 公益財団法人日本対がん協会とがん患者やその家族と支援者及びボランティアなどによる地元実行委員会が主催するがん患者支援チャリティイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015とちぎ」(9月19日～20日 / 壬生町総合公園陸上競技場)に事務局として参画した。
- また、開催当日はがん予防に関するパネルの展示を行ったほか、保健師による講演を行い、リレーウォークにも参加した。

(4) その他の主ながん検診受診率向上への取組み

- 1) 厚生労働省、都道府県、日本対がん協会等が主催する各種普及週間・月間等に呼応し、がん検診に関するテレビでの告知放送や新聞への告知掲載など、がん検診受診率向上のための啓発活動を行った。
- | | | | |
|------------|---------------|-----|-----|
| ① テレビ | 45秒告知 | 5種 | 65回 |
| ② ラジオ (FM) | 乳がんに関する5分対談番組 | 22種 | 22回 |
| ③ 新聞 | 1面突出しフルカラー | 4種 | 5回 |
| | 紙面告知欄 | 2種 | 2回 |

2) 当事業団の職員が、それぞれの従事する業務の立場からがん検診受診等の大切さを訴えるラジオ告知を制作・放送した。

・ラジオ（FM） 20秒告知 11種 261回

3) JR宇都宮駅改札前通路の看板を利用して、がん検診に関する内容を中心に各種健診や検査の普及啓発を年間を通して行った。

3] 生活習慣病等予防や環境における普及活動

県民の生活習慣病等予防や環境に関する意識の高揚と知識の普及を図るため、次の活動を行った。

(1) 週間・月間等の普及啓発活動

1) 禁煙週間（5月31日～6月6日）、健康増進普及月間（9月1日～30日）、糖尿病予防・重症化防止強化月間（11月1日～30日）に併せ、テレビでの告知放送や新聞への告知掲載を行ったほか、とちぎ健康の森施設内でパンフレット及びリーフレット等を配布し、各種週間・月間に関する意識の高揚と正しい知識の普及を行った。

① テレビ 45秒告知 3種 30回

② 新聞 1面突出しフルカラー 3種 3回

2) 生活習慣病予防のための健診・検査等の意義や目的を周知し、受診率向上を図るため、テレビ及びラジオでの告知放送や新聞への広告掲載など、県内のマスメディアを活用した広報活動を積極的に行った。

① テレビ 45秒告知 1種 10回

② 新聞 1面突出しフルカラー 1種 1回

紙面告知欄フルカラー 1種 2回

紙面告知欄 1種 1回

3) 栃木県庁内エレベータに生活習慣病及び健診に関するポスターを年間通して掲示し、生活習慣病等に関する知識の普及を行った。

4) 生活環境に関する正しい知識の普及のために、マスメディアを利用して県内の公衆衛生向上を図った。

特に放射能検査については、県の公衆衛生学会における当事業団職員の発表が新聞に掲載された。（下野新聞 平成28年3月12日掲載）

5) 食品衛生月間（8月1日～31日）に併せ、手洗いの励行や食品の温度管理等に関するテレビ及びラジオでの告知放送や新聞への告知掲載などを行い、意識の向上と知識の普及を図った。

① テレビ 45秒告知 1種 10回

② ラジオ（FM） 20秒告知 1種 31回

③ 新聞 1面突出しフルカラー 1種 1回

6) 平成27年12月に労働安全衛生法の一部が改正されてストレスチェックが義務化されたことを受け、ストレスチェックに関するテレビ及びラジオでの告知放送や新聞への告知掲載などを行い、ストレスチェックの意義や実施方法等を広く普及した。

① テレビ 45秒告知 2種 40回

② ラジオ（FM） 20秒告知 1種 13回

③ 新聞 紙面告知欄フルカラー 2種 3回

(2) その他の普及啓発活動

広く疾病予防及び早期発見に向けた予防意識の啓発に努めるため、次の活動を行った。

- 1) 県や市町、企業等で実施される健康関連イベントに協力し、パネル展示及びリーフレットやグッズの配布などを行い、健診・検査の重要性について普及啓発を行った。
 - ① 働くクルマ大集合【(株)モビリティランド ツインリンクもてぎ/ツインリンクもてぎ】(5月4日)
 - 胃がん検診車の展示と放射線技師による説明
 - がんに関するパネルの展示及びリーフレットの配布
 - ② ねんりんピックとちぎ2015【栃木県/とちぎ健康の森】(5月20日～24日)
 - 健康に関するリーフレット及び普及啓発グッズの提供
 - ③ 栃木県保健環境センター公開デー【栃木県/保健環境センター】(7月11日)
 - とちぎハザップ、調理器具やノロウイルスに関するパネルの展示及び普及啓発グッズの配布
 - ④ 予防医療啓発イベント【(株)MSD/イオンモール佐野新都市】(7月25日)
 - 運動に関するリーフレットの提供
 - ⑤ 子宮頸がん“ゼロ”キャンペーン【(株)下野新聞社/ヴィラ・デ・マリアージュ宇都宮】(9月27日)
 - 子宮頸がん、乳がんに関するパネル及び乳触診モデルの展示と保健師による説明
 - 子宮頸がん、乳がんに関するリーフレット及び普及啓発グッズの配布
 - ⑥ とちぎ健康フェスタ2015【栃木県/とちぎ健康の森】(10月18日)
 - がんに関するパネル及び肺がん、乳触診モデルの展示
 - がんに関するリーフレット及び普及啓発グッズの配布
 - ⑦ 市町の実施する健康に関するイベントへの普及啓発グッズの提供(3市町)
- 2) 県民が実施するイベント等において広く活用してもらうため、普及啓発用広報・視聴覚資材の無料貸し出しを実施した。
- 3) 公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人予防医学事業中央会が発行する機関紙等を県、市町、受診団体等へ配布した。
- 4) 女性を対象とした「家庭からの生活習慣病等予防」を推進するために、栃木県地域婦人連絡協議会の協力を得て、普及啓発活動を行った。

2 健診・検査受診率向上のための普及活動

疾病の早期発見・早期治療のためには、健診・検査等を受診することが非常に重要であるため、健診・検査等の機会を提供するだけでなく、ホームページや定期情報誌を通じて県民に健診・検査等の意義や効果を啓発することで、健診・検査受診率の向上を図った。

1] ホームページの公開

当事業団が行う調査・研究事業から得られる成果などを活用し、健康を保持・増進する上での健診・検査等の重要性について普及啓発を図るとともに、健診・検査等をはじめとする事業内容の広報や健康に関する最新の情報等を配信した。

2] 定期情報誌の発行

健康や環境に関する最新情報や保健事業への取り組み及び活動状況のほか、最新の健康情報や運動、栄養などの健康づくりに関するアドバイスを掲載した定期情報誌「げんきとちぎ」を9月と3月に、各1,500部発行し、県、市町、受診団体、医療機関、大学や全国の関係団体などに配付したほか、とちぎ健康づくりセンターのロビーへの設置やホームページでの公開を行った。